

令和 6 年度下水道事業予算の概要及び経営方針について

1 予算の概要について

令和 6 年度住田町下水道事業予算における業務の予定量及び予算額は以下のとおりである。

(業務の予定量)

- (1) 接続戸数 670 戸
- (2) 年間総排水量 156,000 m³
- (3) 一日平均配水量 427 m³
- (4) 主な建設改良事業
 - ・世田米浄化センター実施設計業務 8,404 千円

(収益的收入及び支出)

公共下水道事業収益 110,858 千円

(営業収益 31,300 千円、営業外収益 79,557 千円、特別利益 1 千円)

公共下水道事業費用 105,298 千円

(営業費用 99,572 千円、営業外費用 4,676 千円、特別損失 50 千円)

(資本的收入及び収支)

資本的收入 39,419 千円

(負担金及び分担金 100 千円、国庫補助金 4,202 千円 他会計出資金 35,117 千円)

資本的支出 49,032 千円

(建設改良費 8,404 千円、企業債償還金 38,628 千円)

2 経営方針について

住田町下水道事業における経営方針は以下の 5 項目を基本として経営を実施する。

① 適切で計画的な事業執行

維持管理面において、施設の老朽化に伴い更新時期を迎えており、料金水準を検討した上で適切な財政投資計画を策定し、計画的な事業執行を進める。

② 効率的な事業執行

業務の効率化とコスト削減に努め、民間委託の活用や広域化・共同化による更なるコスト削減の検討を進める。

③ 収入の確保と負担の適正化

収納率の向上と国庫補助や企業債を活用し的確な資金調達を実施する。

④ 水洗化の促進

下水道未接続者の解消に向け、広報等の周知により加入促進を行っていく。

⑤ 災害・危機管理対策

BCP 計画(事業継続計画)を基に、災害発生時の影響を事前に把握し、対策実施する。